

FUTI オンライン・シリーズー 1 : Covid 19 の経験から学ぶ： ニューヨークと東京 (7/29, Zoom)



東大友の会主催、さつき会アメリカ共催のオンライン・シリーズのご案内です。第一回は Peter J. Macotullio 教授（現在、Hunter College, Institute for Sustainable Cities 所長、2001～2006、東京大学教授）と Geeta Mehta 博士（Architecture and Urban Design, Columbia University 非常勤教授、東京大学博士）に「Covid 19 の経験から学ぶ：ニューヨークと東京」に関して対話形式で議論して頂

きます。お二人はアメリカ、アジア、アフリカ、ヨーロッパのグローバル都市について数十年にわたり研究をされています。非常にタイムリーなテーマであるため、皆様からの質問も多いと思われますので、質疑応答の時間も十分に取ってございます。

このシリーズは、米国におられる東大インターナショナル・アラムナイ（東大に留学生または、海外研究者としておられた方）および、その他 FUTI の活動に関心のある方々を対象としており、このシリーズを通じて米国在住の方々を中心としたグローバルな東大インターナショナル・アラムナイのネットワーク構築に繋がる事を期待しています。

要旨

Covid19 の感染率と死亡率は、ニューヨークと東京で非常に異なっています。ニューヨークと東京は、世界で最も密度が高い巨大都市の二つです。この二都市では金融資本は不足していませんが、「ソーシャルキャピタル」の違いがこのような異なる結果の理由になるのでしょうか？スピーカーは、彼らの研究と分析を使って、このテーマを検討します。「ソーシャルキャピタル」が将来の「健康や気候ショック」に備えるにあたり、重要な役割を果たし、さらには、現在進行中の問題、「社会的不平等と社会的正義」に取り組む際にコミュニティの本質的な“富”であることを示します。

日時：NY 時間、7 月 29 日（水）午後 8 時- 9 時 30 分

主催：東大友の会

共催：さつき会アメリカ

言語：英語

RSVP：参加ご希望の方は satsukiamerika@gmail.com まで、お名前、e mail address, 卒業学部/年度、現在の所属（affiliation）、趣味（Optional）、質問（optional）をご連絡ください。申込み締切：7 月 27 日(月)

Zoom: 参加希望の方に後ほど Zoom 入室情報（リンク、Meeting ID, PIN などをお送りします。）Security を考慮して、参加申し込みをしてくださった方の、入室を許可する方式をとります。Zoom アカウントをお持ちの必要はありません。

写真: 会場で撮らせていただく写真は東大友の会関係の出版物または、Website に掲載することがありますのでご了承ください。ご了承ください。ご了承ください。ご了承ください。

講演者の略歴

Peter J. Marcotullio:

Prof. Peter J. Marcotullio is Professor of Geography and Director of the Institute for Sustainable Cities at Hunter College, City University of New York (CUNY). He is also Adjunct Professor of Urban Planning at Columbia University, Graduate School of Architecture Planning and Preservation (GSAPP). Prior to 2006, Prof. Marcotullio was Lecturer (1999-2001) and Professor (2001-2006) of Urban Planning in the Urban Engineering Department, University of Tokyo and held several positions at the United Nations University, Institute for Advanced Studies, Japan (1997-2008).

Geeta Mehta:

Dr. Geeta Mehta is an adjunct professor at Columbia University and the founder/president of Asia Initiatives (asiainitiatives.org) where she developed Social Capital Credits (SoCCs), a community currency for social good that was recognized by Fast Company as the “World Changing Idea” this year. Geeta is also the co-founder of “URBZ: User Generated Cities” (urbz.net). She has been recognized as One of the 21 Leaders of the 21st Century by Women’s eNews. She currently serves on New York Mayor’s Advisory Board for Waterfront Development, and several non-profit boards